障がい者就労支援施設利用者

農地を守るだけ

る利用者も少なくないと樋

お話を伺いました



-般社団法人 小金井市観光まちおこし協会 事務局

樋口 瑠美さん

事業の枠組み

農園整備など

千葉 幸二さん

事業用地

提供

生産緑地所有者



東京都と小金井市観光まちおこし協会、小金井市 生産緑地所有者の協働により実現した「わくわく都 民農園小金井」(上は販売棟「Plum」)

各種手続

調整など

小金井市

●都市農地の保全 ●高齢者活躍の場

●多世代の交流



同農園の大きな柱である「シニア農 域で活躍してほし 間と出会い技術習得

のつながりについて伺いました。

流拠点としての農園の役割や地域

近隣の保育園や学校の子どもたち

育園が運営する「学校農園 びを提供する「こども農園」、 者就労支援事業者と連携した「福祉農 日々農園を訪れています。 エリアも設けられ、 そのほか同農園には市内の障 地域団体の活動や情報交換の場 待を上回る効果が生まれて 農園併設の物販・飲食スペ したイベントなども開催さ 多世代交流につ 的な活動やミーティング 小学生に遊びや学 多世代 いては開設 (共菜園) 近隣の保 どのエリ の利用者 が

定期的に農園に集まり農家の講習を 電車で通う利用者も参加しています い立地のため通いやすく、 を習得していきます。 年間を通して野菜栽培の技術 50歳以上の都民を対象とした 形式の農園です。 駅からほど近 23区内から 利用者は

みについて次のように語りました。

す。続けて千葉さんも、今後の取り組 場を増やしたい」と樋口さんはいいま 分で農業を続けたい方が活動できる

つの選択肢となっていますが、

「援農ボランティアとしての活動

動自が

商店街など地域の団体

京都が主体となり開設された農園で

生産緑地地区指定から

30年を迎

小金井市にある「わくわく都民農園

2022 (令和4)

いきたいという狙いがあります」と千 ここで農作業の技術を身につけたあ は最大で3年間学ぶことができます 域で活動できるシニアを増やして 「シニア農園は50区画あり、 市民農園を借りたり援農ボラン それぞれ 利用者

市内の小学生

である小金井市観光まちおこし協会

一さんと樋口瑠美さんに、

推進する学びと交流の場

0 地域

モデ

ルとして誕生しました。

運営事業者

者の活躍の場の創出、

多世代交流を

度を活用した農地保全のほか、

高齢

懸念されるなか、

生産緑地の貸借制

え、これまで以上に都市農地の減少が

境づく 活性化につなげるため、 から人を呼ぶためにも、 持続可能な都 商店会、

若手農家同士の交流も楽し びがあるという声をいただきました。 らは、 きがいにしてくださる利用者 なっています。 流の場としての役割が重要な さっているようです」 いらっしゃいます。 ループができたり、 農の学びはもちろんです 講師を務めることで気づ ここでの出会い また農家 が、

金井市観光まちおこし協会では ゆる大きな観光地ではないまちに外 同農園開設にあたっては、 自分のまちに愛着を持 りに長らく取り組んで 同農園の大きな特色で 事業を運営していると 地域の観光協会が運 住民たちが楽 今後は農 まずは 企業などとも 地域内 す。小 きまし いいわ 営主体 や地域 てる環 しく過 地域の いうこ

畑に通うことを生 きや学 ものに さんも さんか からグ

ちの活動の場を模索しています。

ここを拠点に発信し、 たちが次の場所で市民農園のような 過ごせる環境が、それぞれの地域でつ 展していってほしい。 りて次なる場を生み出すのが理想だ が私たちの役割と捉えています。住 活動を始めるなど、 「当農園のように、地域の農地を借 みなさんが歳をとっても元気に 例えば、ここで学んだ方 交流が持続し発 人をつなぐこと そのためにも、

くられていくと良いと思います.

一の援農ボランティアに参加 すでに して 同

師を務める市内の農家

シニア農園や

地域の旬が楽しめる 憩いの場

わくわく都民農園小金井に併設された販売棟「Plum」 では、農園産の野菜や地場野菜を使ったランチが提供 されるほか、新鮮な野菜や加工品の販売も行われてい ます。運営するのは市内で就労継続支援B型事業所とし て活動するNPO法人ぶどうの木。福祉農園での野菜づ くり、加工品の製造、飲食提供など、様々な取り組みで 同農園に関わっています。Plumは日頃から農園利用者 たちのミーティングスペースとして利用されるだけで なく、ランチや販売を利用しにくる地域の人たちの憩い の場としても、また農と食に関するセミナーやイベント 会場としても利用され、多様な領域の人たちの交流が 生まれる拠点となっています。

わくわく都民農園小金井販売棟「Plum」 ■火~金曜10:00~16:00

ランチ11:00~14:00 ※なくなり次第終了 農産物・加工品販売10:00~17:00

場 小金井市本町2-8-6

HP https://koganei-kanko.jp/farm/introduction

がっています。また、同協会では現在 取り組みやつながりが、地域の中に広 して、シニア農園を卒業した利用者た $\begin{array}{c} 2 \\ 0 \\ 2 \\ 4 \end{array}$ が農園を利用するなどの動きも生ま 者だけでなく、 (令和6) 年度からの課題と 農園内に留まらない 大学の授業で学生